

2009 年度競技班活動報告及びご寄付のお願い

競技班主将 齋藤 大地

暑さ厳しくなってきたこのごろ、皆様、お変わりなくお過ごしでいらっしゃいますか。

昨年度も例年同様多くの暖かいご寄付をいただいたことに厚く御礼申し上げます。昨年度は練習環境なども整い、部員同士切磋琢磨し、実力的にも、活動的にも大きな飛躍をした年だったと思います。昨年度に続き、春休みには東大や東工大などの中堅校が参加する合同合宿に参加しました。他大との交流を深め、普段できない環境で練習し実力もあがり、視野も広がりました。また多くレースに参戦し、結果を残すにいたりしました。三年前から参加している秋田 TTT では昨年度は順位を1つ上げ、15位になることができました。夏休みの間に行われる学連主催のレースでは5名が入賞し、シード権を獲得いたしました。競技班の一番の目標とするインカレ(全日本大学対抗選手権自転車競技大会)において歴代最多となる8名の選手が参戦することができました。残念ながら後一步のところで完走には至りませんでした。今年、来年、再来年と必ずや達成できるものと信じています。またインカレ後も、多くの学連主催のレースに参加しました。9月に行われたヒルクライムレースでは新たに1名シード権を獲得いたしました。2月に行われた大学対抗クリテリウムレースでは良い結果を残すことができました。これもOBの方々の寄付金によって購入したレース用機材(軽量かつ高剛性なホイール)を部員に貸し出すことが出来た結果と捉えております。

また今年度(2009年度)は6人と昨年度以上に多くの新入部員を獲得しました。そのため現在の部員は3年生3人、2年生5人、1年生6人の計14人となりました。3年生が1,2年を引っ張っていくなかで1,2年生は3年生を追い抜こうとしてとてもいい形になっています。3年生はインカレ後に引退するのが通例でしたが、現4年生の先輩方が後輩の育成、インカレ完走という目標のためレース活動を継続され、新たな流れを作っています。新たな試みとし、通例では2年生からレースにエントリーするところを、昨年度は早い段階から1年生(現2年生)をレースにエントリーし、実力アップを図っています。

このように今の競技班は大きな飛躍をしています。しかし部員数増加により新入生への貸し出し自転車の不足、レース用ホイールの不足、また秋田 TTT のために必要な機材の調達などに多くの費用がかかるのも事実です。今の飛躍を止めず、さらなる飛躍をするためにもOB・OG方に御寄付を切にお願いしたい次第でございます。今後、OB・OG方にはご健康とご活躍をお祈りしますとともに、また、競技班のよりよい報告ができるよう、日々精進してまいります。乱筆ながら、これにて失礼します。

・御寄付の振込先

みずほ銀行 厚木支店 店番号758

普通口座 8085320

口座名義 「首都大学東京自転車部競技活動支援口 代表 黒住 隆行」

一口5000円

今後の競技班の発展のために何卒よろしくごお願い申し上げます。